

成果が出せる

Institute of
SCIENCE TOKYO

リサーチナースが創る 新しい産学共同研究のカタチ

～成果向上・タスクシフト・研究参加者ケア～

各ステークホルダーにもたらすメリット

企業



症例登録が進む



データと検体が取れる



研究開始が早くなる



進捗状況が共有される

医師



書類仕事を
分担できる



同意・データ・検体取得
を分担できる



連絡・ミーティング調整
を任せられる



医師本来の研究タスク
に集中できる

看護師



看護専門性
を活かした研究貢献



臨床研究スキル
(倫理・同意・検体・データ)
を磨く



ライフステージに合わせて
キャリアを築く



大学院での挑戦と生活を支え
臨床経験も活かせる柔軟な勤務環境

日時

2026. **9.4** 日

18:00～20:00

会場

| 実地 |

東京科学大学
湯島キャンパス 病院B1
[ヘルステックデザインラボ](#)

| オンライン |
ZOOM

対象

- ・企業
- ・医師・研究者
(特に臨床研究志向のPI)
- ・看護師

プログラム

18:00	オープニングーなぜリサーチナースが必要になったか
18:10	実務の全体像ーリサーチナースの仕事ー
18:20	事例①：企業共同研究におけるリサーチナースの役割（日本光電など）
18:40	事例②：クリティカルケアバイオバンクにおけるリサーチナースの役割（同意/検体取得/患者支援など）
18:55	パネルディスカッション＋Q&A
19:10	交流会

参加費無料
(事前申込制)

[共催] 東京科学大学 集中治療部 生体集中管理学分野
医療イノベーション機構

[お問い合わせ] 東京科学大学 集中治療部
生体集中管理学分野
内御堂 uchrcm@tmd.ac.jp

お申込み 実地参加

締切9月2日(水)
24:00
定員 30 名



オンライン参加

締切9月4日(金)
18:00
定員 300 名

